

1 事業概要

		課名	経営管理課	事業No.	391
事務事業名		会計	下水道事業会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			第1次飯田市下水道事業経営計画	
				飯田市下水道事業経営戦略	
	法令・例規等			地方公営企業法	
事業目的	対象	下水道事業会計			
	意図	適正な収益の確保、経費の節減により、安定した経営を継続する。			

2 事業内容

30年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	「第1次飯田市下水道事業経営計画」及び「下水道事業経営戦略」等に基づき、下水道施設の効率的な維持や、地方公営企業法の財務規定等による経営安定へ向けての経営分析を行い、下水道事業経営の透明化に努めるとともに、施設管理や事業実施の管理を行います。							
							0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	令和元年度	令和2年度	
	経常収支比率	%	120.4	118.3	118.7			
30年度 決算 (千円)	予算額	0	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	0						
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
	一般財源	0						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識	経常収支比率は目標値を達成することができましたが、今後人口減少等に伴う使用料収入の減少や、施設の老朽化に伴う維持管理、耐震化の他にリニア中央新幹線・三遠南信自動車道等のインフラ整備への対応が必要となり、中長期的展望としては厳しい経営状況が予想されます。								
上記の課題解決のための有効策	下水道事業の現在の経営状況を的確に把握し、現在策定中のストックマネジメント計画に基づき、老朽化対策などについて長期的な展望のもと計画的に行っていく必要があります。								
次年度に向けての取り組み	今後行うべき老朽化対策などをストックマネジメント計画に反映し、投資計画及びその財源、料金収入などを適正に見込み、安定的な経営を続けられるようそれぞれの計画を見直します。								